「全国林業技術研究発表大会 in いわて」開催案内

１　目　的

各都道府県の５３の林業試験研究機関で構成する全国林業試験研究機関協議会では、毎年、東京都内において「林業技術シンポジウム」を開催し、試験研究成果の発表を行ってきたところですが、本年度は、新たな取組みとして、これまでのシンポジウム形式に加えて、東北ならではの地域性にも配慮した４つの分科会を設け、各試験研究機関が取組んでいる先進的な研究成果を紹介するとともに、会員相互の交流等を通じて、更なる連携強化や資質の向上を図り、林業の再生と地球環境の保全に資することを目的に、岩手県盛岡市において「全国林業技術研究発表大会ｉｎいわて」を開催するものです。

２　主　催：　全国林業試験研究機関協議会

３　後　援：（予定）

林野庁、森林総合研究所、岩手県、岩手県森林・林業会議、岩手日報社、朝日新聞盛岡総局、毎日新聞盛岡支局、読売新聞盛岡支局、河北新報社盛岡総局、産業経済新聞社盛岡支局、日本経済新聞社盛岡支局、岩手日日新聞社盛岡支社、デーリー東北新聞社、日本農業新聞岩手駐在、共同通信社盛岡支局、時事通信社盛岡支局、盛岡タイムス社、岩手林業新報社、ＮＨＫ盛岡放送局、ＩＢＣ岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、エフエム岩手、ラヂオもりおか

４　協　賛：

（社）大日本山林会、（社）日本森林技術協会、（社）全国林業改良普及協会、（財）林業科学技術振興所、（社）林業機械化協会、日本造林協会、（社）国土緑化推進機構、（社）全国森林土木建設業協会、（社）林木育種協会、（社）全国木材組合連合会、全国森林組合連合会、（財）日本住宅・木材技術センター、日本特用林産振興会、（社）日本治山治水協会

５　開催テーマ：　『林業の再生をめざして』

６　開催場所：　いわて県民情報交流センター（「アイーナ」）ホールほか

（〒020-0045　岩手県盛岡市盛岡駅西通一丁目７番１号　TEL 019-606-1717 ）

７　開催日程：

【平成２０年１１月２６日（水）１３：００　～　２７日（木）１２：００】

◆１１月２６日（水）（「アイーナ」ホール）【１日目】＜開会式、研究功績賞表彰、特別講演、受賞講演＞

（１）受　付（12:00～13:00）

（２）開会式（13:00～13:25）

・主催者あいさつ、・来賓祝辞、・来賓紹介

（３）研究功績賞表彰（13:30～13:50）

表彰者 10 名

（４）特別講演（14:00～15:05）

「日本林業のパラダイムシフト　ー保育から利用への転換をどうはかるかー」

株式会社 富士通総研 経済研究所　主任研究員　梶山恵司　氏

（５）研究功績賞受賞者講演（15:15～17:20）

①「道産木材の加工技術および用途開発に関する研究」	北海道立林産試験場	金森勝義
②「ナラ類集団枯損被害の防除技術の開発」	山形県森林研究研修センター	中村人史
③「木質バイオマスエネルギー利用技術の開発」	岩手県林業技術センター	多田野修
④「モンゴリナラの生態と保全」	愛知県森林・林業技術センター	小林元男
⑤「新潟県における森林害虫の被害実態と防除法の解明」	新潟県森林研究所	布川耕市
⑥「福井県産スギの建築部材としての利用開発試験」	福井県総合グリーンセンター	土田博澄
⑦「奈良県産スギ材を用いた高機能な木質構造物の開発」	奈良県森林技術センター	中田欣作
⑧「鳥取県における林地表層崩壊の特性」	鳥取県農林水産部農林総合研究所林業試験場	小山　敢
⑨「高知県産木材の乾燥技術と木造住宅の居住性能向上」	高知県立森林技術センター	野地清美
⑩「県産スギ材の建築材料としての利用に関する研究と普及活動」	熊本県林業研究指導所	荒木博章

◆１１月２７日（木）（「アイーナ」会議室及びホール）【２日目】　＜分科会及びポスターセッション＞

（１）分科会（「アイーナ」804 会議室Ａ、Ｂ）（9：00～12：00）

分科会１：森林を育てる（資源・環境）（9：00～10：15）　804 会議室-Ａ

①「長伐期対応のスギ人工林収穫予想表の調製」　宮城県林業技術総合センター　中澤健一
②「ヒノキの大径材生産を枝下高から考える」　岐阜県森林研究所　横井秀一
③「北陸地域での標高の違いがスギ人工林の皆伐跡地の植生回復に与える影響」　石川県林業試験場　小谷二郎
④「森林からの木質バイオマス供給コストの検討」　広島県立総合技術研究所林業技術センター　與儀兼三
⑤　意見交換

分科会２：森林を守る（保護・保全）（10：45～12：00）　804 会議室-Ａ

①「ニホンジカが自然林の植生に及ぼす影響について」　徳島県立農林水産総合技術支援センター 森林林業研究所　森　一生
②「天敵を利用した松くい虫の防除」　岡山県林業試験場　牧本卓史
③「マツ材線虫病被害を想定したクロマツに代わる海岸林用樹種の導入方法について」　青森県農林総合研究センター 林業試験場　今　純一
④「地上部におけるカシノナガキクイムシの生息状況とカシノナガキクイムシの駆除」　福島県林業研究センター　在原登志男
⑤　意見交換

分科会３：木材を利用する（木材）（9：00～10：15）　804 会議室-Ｂ

①「大分方式乾燥材の開発と普及の現状」　大分県農林水産研究センター林業試験場　豆田俊治
②「アカマツ高付加価値化技術の開発」　岩手県林業技術センター　中嶋　康
③「木質ペレットの小規模生産に関する研究（仮）」　福井県総合グリーンセンター　野村　崇
④「木質ペレットを LCA で評価する」　北海道立林産試験場　古俣寛隆
⑤　意見交換

分科会４：森の恵みを活かす（特用林産）（10：45～12：00）　804 会議室-Ｂ

①「マツタケ栽培化に向けた取り組み」　茨城県林業技術センター　小林久泰
②「きのこ栽培施設の井戸水による反復洗浄の効果」　山梨県森林総合研究所　柴田　尚
③「里山を活用したきのこ簡易接種法の開発」　長野県林業総合センター　増野和彦
④「焼酎粕を活用した菌床シイタケ栽培について」　宮崎県林業技術センター　新田　剛
⑤　意見交換

（２）ポスターセッション　７階　学習室１　（岩手県立大学アイーナキャンパス）（9：00～12：00）

テーマ「林業の再生をめざして」に関連する各分野の試験・研究成果について、全国各機関から、ポスタースタイルで発表。　※ コアタイム（発表者による説明・質疑等　10:00～11：00）
（ 前日 26 日の 15：00～17：30 の間にも上記会場でポスター発表展示を実施）

「研究発表大会」に関する問い合わせ先

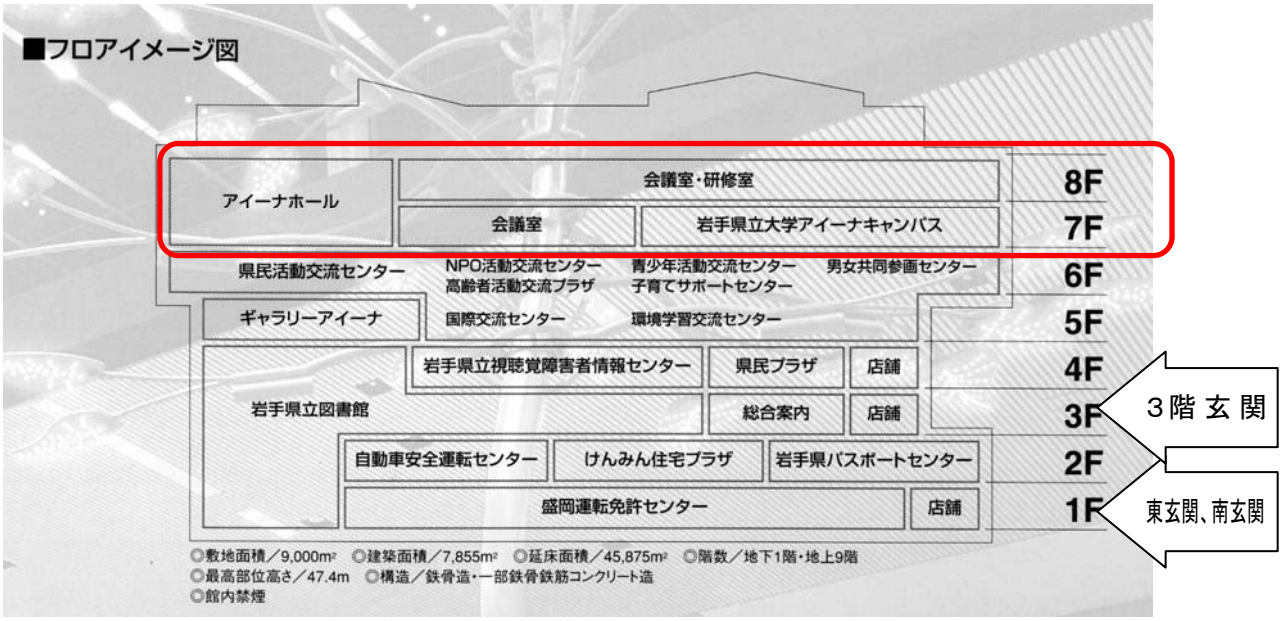
〔事務局〕　〒028-3623　岩手県紫波郡矢巾町大字煙山第３地割 560 番地 11
岩手県林業技術センター企画総務部
ＴＥＬ　０１９－６９７－１５３６（小岩、鈴木）
ＦＡＸ　０１９－６９７－１４１０
Ｅ－mail：toshiyuki-k@pref.iwate.jp

研究発表大会会場案内図

（1）いわて県民情報交流センター「アイーナ」

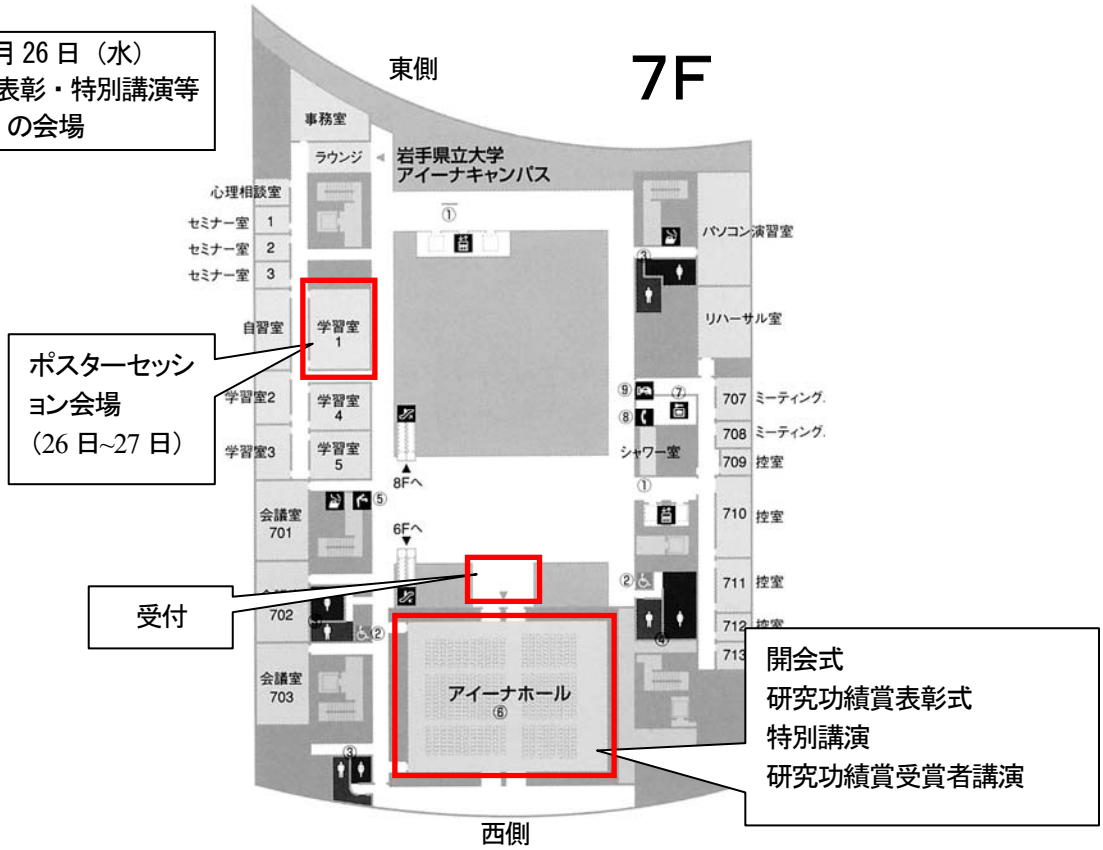
いわて県民情報交流センター【アイーナ】
〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通一丁目7番1号
TEL019-606-1717（総合案内）FAX019-606-1716
URL http://www.aiina.jp/ E-mail info@aiina.jp

アクセス／JR 盛岡駅から徒歩４分（東西自由通路からマリオス前交通広場を経由し、盛岡駅本宮線を横断して３階玄関から入館）・１階は南又は東玄関から入館／東北自動車道盛岡 IC から車で８分



（２）大会会場

11 月 26 日（水）
開会式・表彰・特別講演等の会場



11 月 27 日（木）
分科会研究発表の会場

第１会場（804Ａ）

分科会１
：森林を育てる（資源・環境）
① 9:00 - 9:15 研究発表
② 9:15 - 9:30 研究発表
③ 9:30 - 9:45 研究発表
④ 9:45-10:00 研究発表
⑤ 10:00-10:15 意見交換
休憩

分科会２
：森林を守る（保護・保全）
① 10:45-11:00 研究発表
② 11:00-11:15 研究発表
③ 11:15-11:30 研究発表
④ 11:30-11:45 研究発表
⑤ 11:45-12:00 意見交換

第２会場（804Ｂ）

分科会３
：木材を利用する（木材）
① 9:00 - 9:15 研究発表
② 9:15 - 9:30 研究発表
③ 9:30 - 9:45 研究発表
④ 9:45-10:00 研究発表
⑤ 10:00-10:15 意見交換
休憩

分科会４
：森の恵みを活かす（特用林産）
① 10:45-11:00 研究発表
② 11:00-11:15 研究発表
③ 11:15-11:30 研究発表
④ 11:30-11:45 研究発表
⑤ 11:45-12:00 意見交換